



たごぎ議会だより

No.128

令和5年10月26日
熊本県多良木町議会発行



9月 定例会議

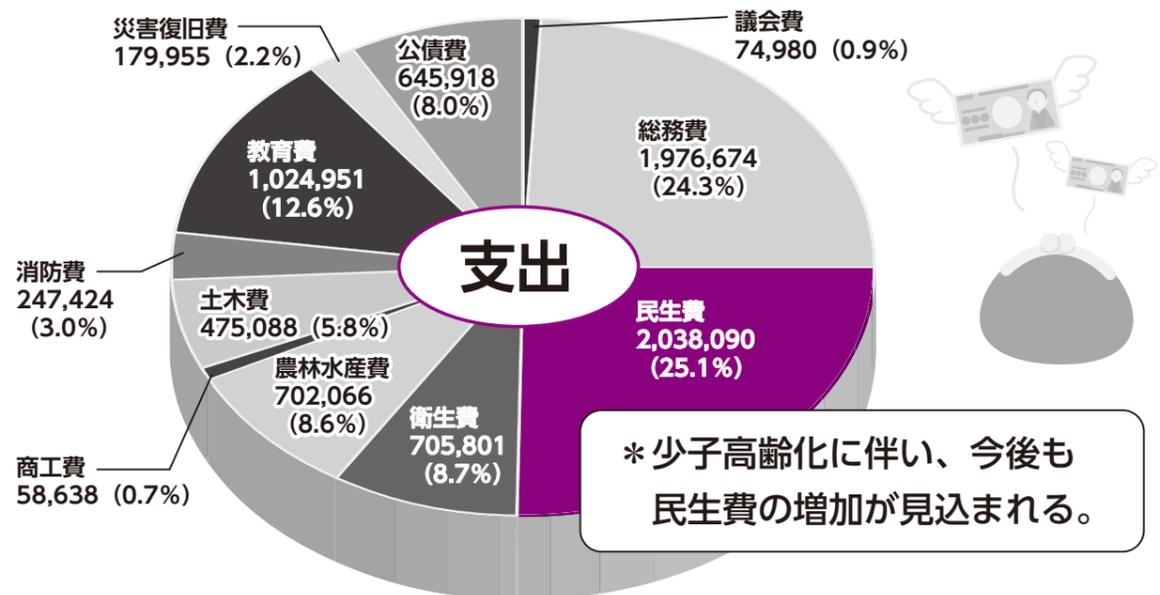
R4 町の財布の中身は!? … P 2～P 3
いよいよ始動!! …………… P 7
6人が問う…………… P10～P15

花の一区力走!
雨の中の奥球磨駅伝大会

昨年度 町の財布の中身は!?

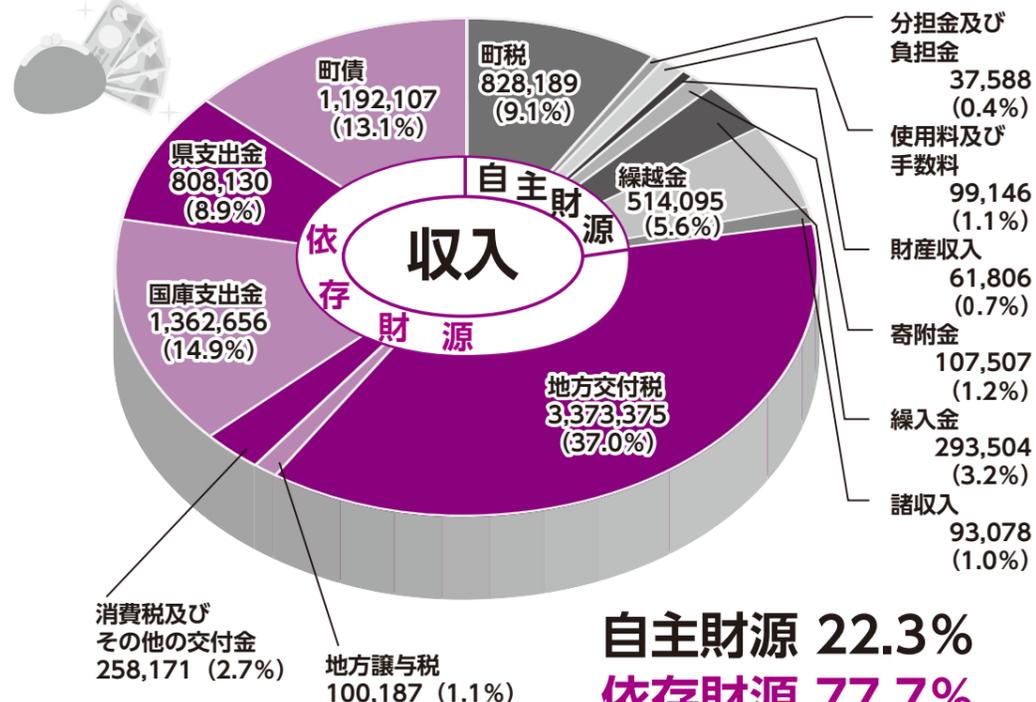
歳出 81億2,958万5千円

*千円未満四捨五入 ()は構成比



* 少子高齢化に伴い、今後も民生費の増加が見込まれる。

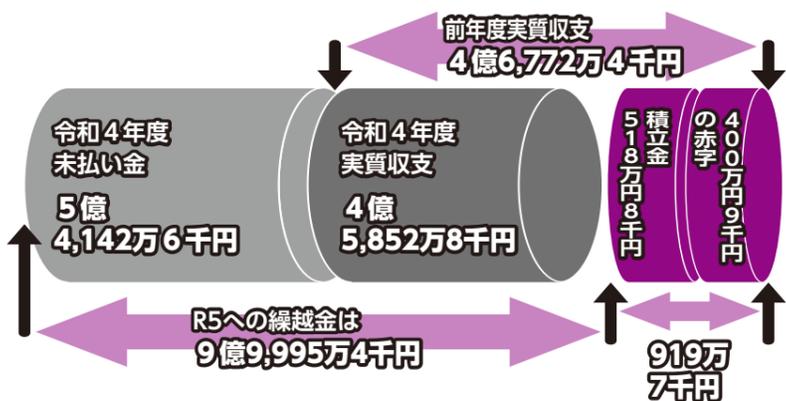
歳入 91億2,953万9千円



自主財源 22.3%
依存財源 77.7%

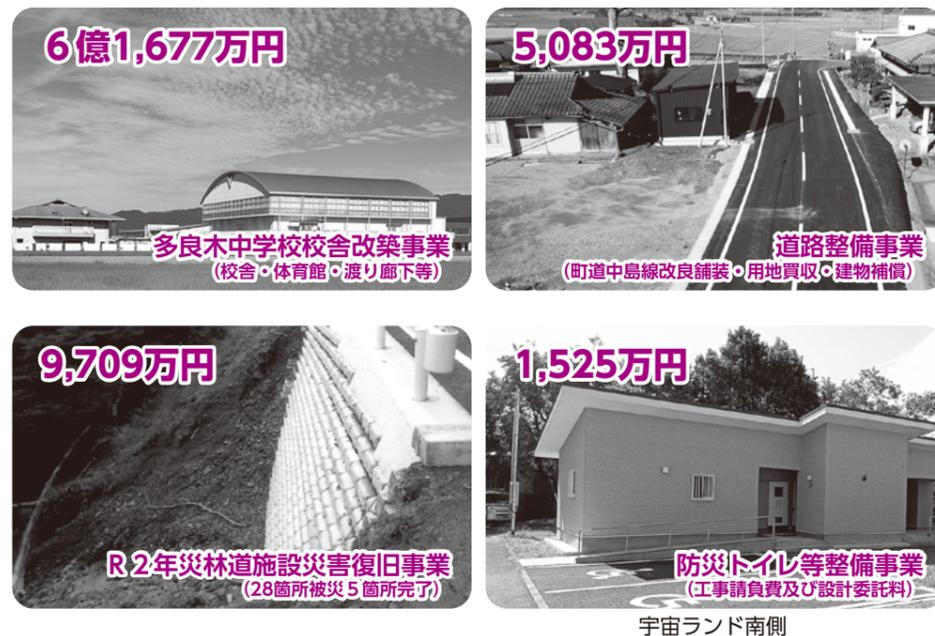
収入 91億2,953万9千円 - 支出 81億2,958万5千円
繰越金 9億9,995万4千円

繰越金 9億9,995万4千円の中身は



令和5年度への繰越金が9億9,995万4千円あったが、4年度分の未払い金が5億4,142万6千円あり、実質の繰越金は4億5,852万8千円である。また繰越金の9億9,995万4千円の中には前年度実質収支が4億6,772万4千円あったので単年度の収支は919万7千円の赤字となったが、積立金を518万8千円したので実質令和4年度は400万9千円の赤字となる。

令和4年度 主な事業



宇宙ランド南側

町の診断カルテ

(町監査委員意見書より抜粋)

令和4年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算額は、違法な点は見受けられず、関係諸帳票、証拠書類等は収支決算書と照合の結果合致しており、決算係数は正確で、予算執行状況及び事務処理についても概ね適正であると認めた。また、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の係数は正確で、収入支出等の事務は関係法令に適合しており、問題点は把握されなかった。財産の管理について、台帳等の記載誤りや台帳等と現物とのチェックが不十分な状況にあった。

令和4年度 一般会計 歳入・歳出決算認定

令和5年9月定例会議は5日から13日までとし報告2件・条例等2件・補正予算4件・決算認定8件・人事案件1件を審議した。一般質問には6人が登壇し、執行部の考えを質した。

こうすればもっと良くなるのでは？

行政ドッグ診断 監査委員

1 財政援助団体^{※1} (団体数105件、補助総額2億4,784万円)

- ①各補助団体間において相互協力を行い連携体制の構築を図ってほしい。
- ②同一団体に対する補助は原則として「サンセット方式^{※2}」として3年程度の終期を設定し、終期が到来した時点で補助事業をゼロベースで見直すべき。
- ③時代の変遷や現状の課題等を踏まえ内容次第では見直しが必要。

※1 町が補助金や貸付金、損失補償、利子補給その他財政的援助、あるいは政令で定める出資をしている団体等。
 ※2 補助制度等においてあらかじめ制度の終期を条例や規則、要綱等で明示しておくこと。

2 上水道事業会計決算監査

- ①職員のコスト意識を持った事業運営で令和4年度収支は黒字であるが、施設水道管路等の老朽化はかなり進んでいる。
- ②人口減少により水道料金収入は減少する。
- ③資材価格やエネルギー価格の高騰により営業経費は増大する。



人口減少による事業収入の減に対し、営業費用の増大・施設の更新等の課題を考えると、このまま水道料金を据え置き収支が赤字になった場合には一般会計からの繰り入れが必要となり水道施設更新への財源確保が困難となるためサービスの低下につながってくる。



水道事業の健全な運営と施設更新には莫大な資金が必要となることから近い将来において料金値上げの必要性があることを早い段階から住民に情報発信する。

3 各会計決算監査

- ①熊本大学共同研究業務委託事業
期限を設定し、商品開発状況に応じて事業の継続か否かを判断すべき。
- ②町税収納期限内収納確保策としての納税の口座振替の促進を。
- ③えびすの湯
今後「まちづくり推進委員会」から答申が行われる予定だが、その答申に基づく運営開始までの期間、早急な赤字幅圧縮のため利用料の改正も必要ではないか。
- ④出生祝い金
居住期間が3年という受給条件を柔軟に見直す必要がある。
- ⑤堆肥センター
今後の運営方法については関係者で議論し、早期に決定する必要があるが、ある程度の期間が必要と見込まれる。その間、現状のままで運営するにしても、受益者負担の必要性もあるのでは。

(千円以下四捨五入)

会計名	収入額	支出額
国民健康保険 (事業)	12億8,177万円	11億9,546万円
国民健康保険 (直診)	747万円	746万円
久米財産区	915万円	815万円
下水道事業	3億2,607万円	3億68万円
介護保険	16億7,616万円	15億1,531万円
後期高齢者医療	1億7,227万円	1億7,082万円

(千円以下四捨五入)

区分	収入額	支出額
収益的収入及び支出	1億7,663万円	1億4,355万円
資本的収入及び支出	105万円	9,045万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8,940万円は、当年度損益勘定留保資金 6,070万円、減債積立金処分額 2,869万円を補填した。



令和4年度の主要施策の成果 「こんなことに使いました」

(千円以下四捨五入)

中学校整備事業 **6億1,677万円**

令和3年度からの 校舎・体育館・プール等工事費。令和5年8月開校となった。

学校給食補助金 **1,377万円**

学校給食に要する給食費の半額を補助。令和5年度からは保護者の経済的負担軽減のため学校給食費を無償化。



米ブランド化推進事業 **355万円**

ブランド化を目指して平成28年度からの取り組み。自治体部門で4年連続多良木町のお米が九州チャンピオンになるなど成果を上げ、11月26日開催の「第7回九州のお米食味コンクール in 多良木」の盛り上がりを楽しみである。



地籍調査事業 **4,706万円**

令和4年度末までの調査済面積121.51km²で 進捗率は84.3%。

「えびすの湯」入館料 来年1月1日から 大人 300円から450円に!!

条例等改正

- ふれあい交流センターえびすの湯設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
問題提起 林田議員より「まちづくり推進委員会」との総合調整はしっかりと行うべきである。
- 令和5年度多良木中学校施設解体工事請負契約の締結
 契約の総額：2億350万円（消費税込み） 契約の相手：味岡建設株式会社

一般会計

1億579万円を追加し 総額75億8,153万円

(千円以下四捨五入)

補正予算の主なもの

(千円以下四捨五入)

- 学校給食費に係る子育て世帯家計負担軽減分（小学校411人・中学校239人）…………… 2,997万円
- LPガス使用世帯に対する支援分（6千円×2,624世帯）…………… 1,894万円
- 林業用施設災害復旧費（作業道荒水谷線工事費の数量及び単価の増額によるもの）……… 500万円
- 消防施設費（消防団拠点施設等整備工事7分団1部で、物価高騰に伴う増額によるもの）… 400万円



槻木荒水谷作業道工事



消防団施設（7分団1部）久米堀川

特別会計補正

(千円以下四捨五入)

会計名	補正額	予算総額
国民健康保険	191万円	12億8,649万円
介護保険	3,126万円	15億7,808万円
後期高齢者医療	55万円	1億8,554万円

新しい教育委員さんを決めました!

まつ おか のり よし
松岡里益氏
多良木（新任）



*山田信雄委員
ながきにわたり
ありがとうございました。

すべての子どもたちが安全に安心して学ぶことができ、心も体も健やかに成長できる環境づくりを進めますとともに、町の教育の発展のために微力ながら誠心誠意尽力いたします。

いよいよ始動! 「特別委員会」動き出す!!

「出向く議会、町民と動く議会」へ

特別委員会では委員の問題意識を集約・体系化し『議会の改革』と『町の課題』そして『施設に関するもの』と大きく課題を3つに仕分けることとした。

その中で今年度は喫緊の課題として、まずは『議会中継』・『他団体との交流』『報酬等のあり方』そして『多良木学園民営化』について論議することとした。

まず『議会中継』は「みえる議会」を目指し、まずは近隣町村で先進地視察を行い「メリットやデメリット」「費用とその効果」等を検証していくこととした。



議会中継研修（あさぎり町）

『議会の交流』はこれまでの参加者の少ない「議会報告会」の反省を踏まえ、これまでとはちがった形式で町内にある様々な団体の活動に参加する「交流事業」を長いスパンで行い「出向く議会、町民と一緒に動く議会」を目指す。交流をとおして町に山積している課題や今後の町のあり方を広い視野で見つめていければと考える。

そして『議員報酬等の検討』だ。「なり手不足」の観点からもこの議論をすべきであると全国町村議会議長会から提言を受けた。

議会報酬は20年前に削減して以来、改定がなされず「子育て世代が出馬するには二の足を踏む低水準」であり、勤労世帯の収入より低く、大卒平均賃金より低い位置にあるという実態を考え論議していくこととした。

しかし「数年報酬があがっていない」「なり手不足」からという理由だけで町民は納得しない。住民に対する十分な理解と増額の根拠を明確にする必要があると考える。

「議員報酬」の議論は「なれない要因」「ならない要因」等の解明認識と本来の「住民自治」の在り方の中から議員の「表に現れない活動」の数値化をし、また「議員報酬は住民福祉を向上させるための条件」でもあるという全国町村議会議長会の考えをふまえ今後、議員報酬の在り方を模索していくこととした。



民営化が急がれる多良木学園

『多良木学園民営化』は当初の計画が延期され遅れが生じている。議会は現在の指定管理委託を直営に戻すことは困難であると判断し、委託料等に関する問題点を抽出し民営化への道を執行部と協議を行っている。

また他の「町の公共施設」も老朽化に伴う維持費の増加が課題となっている。財政負担や施設の有効活用・中学校跡地利活用等についてもこの「特別委員会」で協議を重ね、議会の立場から町へ提言を行うべきと考えている。

文責 林田

酪農家の現状は？

総務産業常任委員会

多目的研修センター会議室にて7名の酪農家の方と意見交換を行った。本年度も先の見えない飼料・原油価格の高騰を受け、大変厳しい経営状況の報告があった。また、電気代の緩和対策も12月までとなっている。しかし飼料価格高騰緊急対策により随分と助かったと言われた。

酪農家にとって一番の悩みは堆肥センターの存続問題である。前回の「議会だより」でも取り上げていたが、人員不足による存続の危機。募集していても未だ申込み無し。堆肥の持ち込み回数も減らしている。



良い案はないか？の質問に、堆肥の持ち込み料を支払いしでも良いので存続して欲しいと強く願われ、その収入で給料に上乗せ、もしくは必要な免許^{※1}を持ってない方でも採用後に免許を取って頂くのはどうだろうかとの意見があった。この懇談会を無駄にしない様、執行部と早急に対策しなくてはならない。

※1 大型特殊・けん引

文責 前田

懸案の解決には… えびすの湯を審査

厚生建設文教常任委員会

えびすの湯の運営については現在「まちづくり推進委員会」（以下「推進委員会」という）で答申に向けた意見の取りまとめが進み、議論を加速させている。推進委員会答申後その内容に基づき運営方法の見直しを当然図っていくことになるが、令和4年度5,200万円以上の赤字を抱え、高騰した電気料金の増額相当分を料金に転嫁するため、町は今議会での値上げ条例改正案上程に踏み切った。

常任委員会では過去数年間に及ぶ収支の状況の説明と現在の運営状況の説明を受け、赤字幅圧縮のための料金改定を行いたい旨審査を求められたのに対し、委員会でも議論がなされているが、料金・営業時間帯の改定に加え、ジムや飲食など付加価値を付けた複合営業の模索、節約意識改革の必要性等を協議した。

本会議では採決が行われ賛成多数で可決したが、今後、推進委員会の答申が出される予定であることから、答申を受けた運営方針の内容も注視して議会として判断をしていかなければならない。

文責 猪原

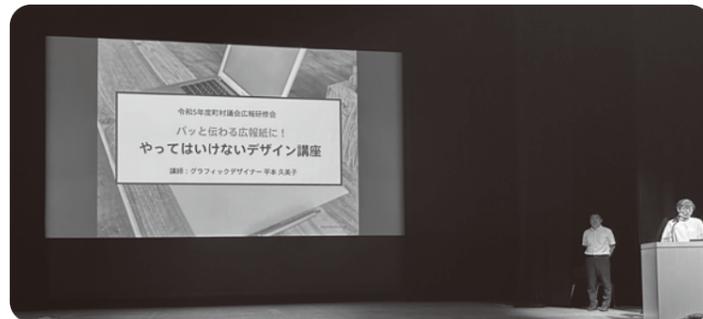


運営方法の模索は続く

伝えたい気持ちを胸に研修へ！！

全国町村議会広報委員が集まって開かれた、3人の講師による研修に参加した。

「広報担当者が知っておきたい法律の知識」「広報紙作りの基礎」「やってはいけないデザイン講座」その中でも法律は特に重要で、



東京 日経ホール 9/26

著作権、肖像権、プライバシー権とどのような事が法律に違反するのか？訴えられるのか？とても身になる内容だった。

どの研修も専門的で1人70分の持ち時間それでも時間が足りず10分越えの熱い講演。狭い空間の中、集中力を持たせるのにぎりぎりの時間だった。何回も集まっていたの添削、検証。こんなにも文字、言葉、1文字に対して取り組んだことはない。伝えたい気持ちを胸に研修会に参加してからの広報作成、少しは成長できているだろうか？次もがんばろう！！

文責 前田

災害への覚悟と備えは！！

第1回熊本県町村議会議員研修会が、渡辺実氏の「天地動乱の時代！防災のあり方は？」という演題で、これからの地震・水害にどう備えるのかといった「備災」についての研修がオンラインで行われた。

東日本大震災以降は、本県でも熊本地震、令和2年7月豪雨など災害が頻発している。これまでの「防災」「減災」という考えに加え、今後求められるのは「覚悟」と「備え」である。



オンライン研修に聞き入る議員 10/6

今年で関東大震災から100年の節目にあたる。今取りざたされている「首都直下地震」・「南海トラフ大地震」いまこそ普段からの防災訓練を重ねていく必要がある。「災害への心の準備」・「命を守る行動」・「共に助け合う共助」災害は突如としてやってくる。普段からの「覚悟と備え」を一人一人肝に銘じてほしい。

文責 豊永

おちあいけんじ
落合健治議員



質問 中学校が新築移転にともない通学路も新しくなるが安全対策は？

黒木生涯学習課長

初めに、通学路再設定のため保護者あてに通学経路の地図作成を依頼し学校が把握。2学期開始後、危機管理防災課に協力を依頼、3日間交通指導員にたつてもらい交通指導を行った。今後、安全マップ作成をもとに全関係者で共通理解し安全対策に取り組む。

質問 通学路以外の周辺道路の安全対策は？

林田建設課長

国道から多良木郵便局までの区間において生徒の往来増

加が見込まれるため、歩道の設置含め改良要望を行っている。その他中学校周辺、町道部分の危険箇所への防護柵なども予定している。

佐藤教育長

中学校だけでなく支援学校も含めて、先生方とも協力して安全対策をしっかりと考えていく。

質問 槻木小学校は休校のままではなく避難場所などとしての利用がよいのでは？

佐藤教育長

開校の可能性は低いと思われるので、宮ヶ野小・槻木小ともに閉校の方向で検討していく。

Q 中学校の通学路の安全対策は？

A 全関係者で対策を



より安全な通学路が望まれる

Q どんな特色の町にしたいのか？

A 歴史からのストーリーを感じる町に

質問

総合計画はよくできているが特色がない。近隣町村がスポーツ・観光など、特色を出してきている。本町の方向性は？

町長

他町村にないものが本町には沢山ある。歴史遺産を利用してストーリーを作り、PRもしていきたい。

質問

町長からの新しい事業提案は？

町長

考えてはいるがまだ現実問題として提案できていない。中学校建設など大きな事業が落ち着いたので、事業提案など少しずつしていきたいと思う。



歴史を感じる中山観音堂

◆ その他の質問 ◆

- ①人口減少対策について
- ②災害対策について

Q 中学校跡地利用は

A 現時点では白紙

質問

中学校旧校舎、体育館等の解体後に生まれる広大な跡地活用問題の方向性を出すためのスケジュールは。

町長

中学校の跡地は浸水区域である。県にもかさ上げの必要性を伝え、跡地に堅牢な施設を作っても大丈夫な形で河道掘削で出た土砂を埋め立ててもらおうと依頼している。かさ上げが終わるまで時間がかかるのでそれまで議会活性化委員会と執行部の考えをすり

合わせながら進めていくので、今の時点では全くの白紙である。

質問

町の中心にある多目的総合グラウンドから中学校跡地の広大な敷地を、運動公園機能を備えた広域防災拠点として再開発することは考えられないか。

町長

広域的防災拠点も町の発展に有益であるスポーツ施設も議会活性化委員会から提案しただけでも真摯に向き合いたい、一緒に考えていきたい。

い はら きよし
猪原清議員



Q 多良木警察署改築計画への対応は

A 最大限努力する

質問

町長の「町有地などを無償提供してでも町に警察署を残す」考えに変わりはないか。また、候補地は検討したのか。

町長

考え自体は全く変わっていない。

警察署裏の農地を町が取得し県に提供する案は農地法上不可能であり、その他町有地の話も以前したが、警察署の建て替えが具体的になってきた場合にはっきりとした形で多良木町に残していけるよう県の土地購入に対する後押しも含め最大限努力する。

質問

日田副町長は県への情報収集等行っているか。

日田副町長

現在、県の関係課から情報収集を行っており、引き続き機をとらえて対応できるように情報収集に努める。



上球磨地域安全安心の要

◆ その他の質問 ◆

- ①地区防災計画に対する補助は
- ②情報公開請求に電子申請導入を
- ③小中学校の熱中症対策は

源嶋 たまみ 議員



Q 地籍調査の進捗状況は？

A 約 85%を終了

調査はいつ始まり現在の進捗状況は？

東税務課長 平成6年に始まり29年間で槻木、久米、多良木地区はほぼ終了し進捗率は84・35%である。

質問 調査後、現況と地目確認を町職員はされているか？また、地籍図は委託業者が製作されるのか？

東税務課長 現地確認していない。しかし写真ファイルで最終確認はしている。地籍図は業者が製作する。



急がれる地籍調査

質問 長期間の調査は事業費も増大し推進委員・地権者も高齢化し筆界未定数も増えると思うがまとめて予算確保はできないか？

東税務課長 国の10か年計画に基づき町に適した事業規模で実施しているため、それに見合った事業費を県・国へ要望している。その分の予算は確保できている。

Q 山際に防護柵は

A 希望があれば協議する

水田農林整備課長

鳥獣害の被害は近隣町村と取り組んでいるか？

水田農林整備課長 町村境を超えて、広域的に年に2回5県（福岡・大分・宮崎・鹿児島・熊本）で九州山地に生息する鹿の一斉捕獲を実施している。

質問 希望通りの予算確保はできているか？

水田農林整備課長

熊本南部森林管理署と鹿被害対策の協定を締結し協力体制ができています。球磨郡町村会で野生鳥獣被害対策について国に要望し、補助金も要望通りの確保ができています。

質問 農業をやめたい理由に獣害があるが、山際に防護柵で困えないか？



設置が望まれる防護柵

◆その他の質問◆

- ①緊急車両が通れない道路の把握は？
②道路整備計画の優先順位は？

Q 特定地域づくり事業協同組合設立を

A 関心を持って取り組みたい

質問 国からの運営費の財政支援を受け地域の働き手を確保する「特定地域づくり事業協同組合」設立の考えは。

林田企画観光課長

県内四つの組合が認定されている。本町は人口減少や担い手不足等の問題が続く。短期的な仕事を組み合わせることで通年の仕事量を確保し、人材雇用、地域社会の維持や経済の活性化が進むようであれば、取り組む必要はあるのではないかと考える。

町長 地域人口の急減に直面している地域において、農林商工業等の担い手を確保する事業でもあり、財政的な援助もあるので関心を持って取り組みたい。

質問 福祉的観点からアプローチした災害時の避難行動支援者や支援者の見える化を図る、防災避難マップを作成しては。

新堀福祉課長

避難行動支援者や支援者の見える化を図ろうとする取組みは、地域福祉の観点から見てもとても重要なことで、早急に取組む必要がある。

町長

今後の災害に備えて、社会福祉協議会・福祉課・危機管理防災課の情報共有をしっかりとしていきたい。

Q 避難所に空調設備整備を

A しっかりと検討する

質問 昨今の異常気象により猛烈な暑さが連日続き、熱中症を発症するリスクも高まるなか、指定避難所の空調設備整備は喫緊の課題では。

椎葉危機管理防災課長

指定避難所には移動式の大形冷風機を2台ずつ配置しているが、施設全体を冷却する効果は弱いので、エアコン設備の整備も検討する必要がある。

町長

緊急防災・減災事業債という非常に有利な事業債もあるので、考えていきたい。避難所は快適でなくてはいけない。しっかりと検討していく。

佐藤教育長

教育委員会としても大きな責任があると思う。国の補助金等も利用しながら可能な限り環境整備をする必要がある。

Q 支え合い防災避難マップ作成を

A 情報共有をしっかりと



総務省ホームページより

坂口 幸法 議員



歳入・歳出

行政ドッグ診断

議会活性化特委

研修報告

一般質問

一般質問

久保田 武治 議員



質問1

来庁者に対する挨拶や接遇が不十分でそのマナー向上や改善策は

岡本総務課長

これまでに全職員を対象に研修会等をし、課長を通して会計年度任用職員を含め指導をしている。

質問2

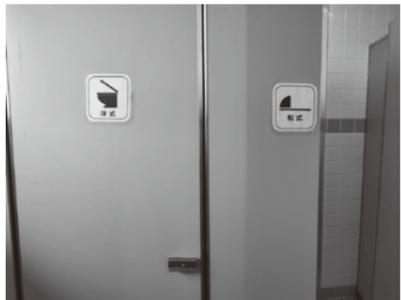
庁舎内トイレの洋式化の計画は

岡本総務課長

庁舎内29室のうち10室は洋式化し1階では多目的トイレも完備している。トイレドアに和式・洋式の表示をした。

Q 町民の声に対応を！

A 現状理解と検討で



わかりやすくなったトイレ

質問3

学童クラブでの夏休み昼食提供はできないか

新堀福祉課長

こども家庭庁から「地域の実情に応じた対応を」との通達が来ており、現在2クラブは提供しているが一つは「おかず」のみである。他のクラブは特に保護者からの要望は上がっていない。

町長

現在でも採算が取れていない2クラブでの赤字を考えると現状のままのやり方でよいと考えている。

質問4

人口減少・移住・定住政策の現状と取り組みは

林田企画観光課長

町も県とともに事業を行っている。県のアンケート結果では町のR2からR4年度の移住者は24名であった。

町長

現在高齢化で毎年160名程の方が亡くなり都市部への進学・就職の若年層が40名から80名で、人口は移住定住があっても増えない現状である。

も増えない現状である。

事業の補助を行っている。また他町村にはない優良肥育牛や優良繁殖推奨牛の導入促進にかかる補助も行っている。施設園芸農家には燃油高騰の対策事業等限られた予算の中でやってきている。

Q 全国学力調査の結果と課題は

A 分析をして改善案を講じる

質問

全国学力調査の学校現場での今後の取り組みは

教育長

全学調の分析をして具体的にその改善策を講じることが大切であり、教師自身が子どもの教育に熱意を持ち子どももしっかり自主的な学習態度を身につけなければならない。



全国学調報告書

◆その他の質問◆
①肥薩線の復旧について

Q 不法投棄対策は

A 回覧等での注意喚起

質問

近年、百太郎溝並びに下流地区の用排水路に不法投棄の品物が流されてくるが町としての対策は。

竹下住民ほけん課長

R5年はこれまで3件の不法投棄が発生している。不法投棄は水質汚濁、土壌汚染による健康被害をもたらすなど悪影響を与える。

今後は、回覧文書で注意喚起し、頻発する地域には不法投棄防止の看板を設置する。



百太郎溝に不法投棄された家具

Q 人口増と雇用対策は

A 担当課と調整

質問

公約である人口増・雇用対策についてどのような施策を考えているのか。

町長

なるべく人口が減少しないような施策を考えている。何を主眼に持っていくのか、まずこれからは、過疎債を使っている住宅建築推進を考えている。また、町に残っていたりするので担当課と調整している。

質問

雇用対策について

町長

本町もいくつかの良い働き場所の会社はある。町村会の方で、各高校にお願いをし、高校の就職担当の先生方に地元企業の紹介を毎年実施をしているが、なかなか会社とのマッチングがうまくいっていない現状である。



望まれる町営住宅

豊永 好人 議員



Q 正面玄関左側に障がい者用駐車場の設置は

A 総務課と調整



設置が望まれる駐車スペース

◆その他の質問◆

- ①担い手対策について
- ②空き家対策について
- ③多良木学園について

豆すしき

えびすの湯は料金が 上がっげなね~!?



えびすの湯は値段が あがっげなね~ 😞
いつから あがったかな 😞!?



いくりにしやっとな ?



やすかけん はいりやすかったてね 😊



赤字も話題にないよったで しよんなかとやろか? 😞
わたしゃ風呂好きやっで つぶれてもらえば こまっとよね~。
球磨雄さんも気分転換に どぎゃん たまには一緒にいかんね!?



じゃんね~ みんなで考えていかんばんね 😊



来年の1月1日からげなばい 😞!!



大人が300円から450円に 小人が200円から300円になっげなばい 😞



地下水ばくみあげて炊きよっで 電気やらなんやら がらい金のかかっげなたい !! 値上げも20年ぶりげなばい !!



じゃん !! たまには行ってみゆうかな
えびすの湯 🍷 の事も考えていかんばんたい

※ P6, 8 参照

作：落合

編集後記

9月10月とワールドカップが目白押し。新型コロナウイルス類移行に伴い町の行事も活発に動き出した。その渦に吞まれるかのように、私の環境も随分変わり、議会、委員会などの会議で何を疑問に思い質疑するのか? 着目点がわからず一歩踏み出せなかつたり、経験のなさからか自信もなく発言できなかつたりとまだまだ自問自答する日々。

しかしそうも言っていられないので、様々な行事に参加するなど積極的に出向く事を始めている。これからも町民の皆様との出会いを大切にしながら一緒に頑張っていきたい。季節の変わり目、体調には気を付けてお過ごし下さい。

文責 前田



広報特別委員会

- ◎ 坂口 幸法
- ◎ 前田 文
- 林田 俊策
- 豊永 好人
- 猪原 清
- 落合 健治



UD (ユニバーサルデザイン) フォントとは、すべての人に対して読み間違いを防いだり、読みやすくするために工夫してデザインされたフォントです。